

茅ヶ崎方式英語会 本 校 会 報

第 77 期 2019 年 10 月号

この会報の原文は小学 1 年生の吉村 桜さんが書いたものです。本人の語彙力が不足しているため、お母様に手を加えて頂いたことをご理解のうえで、ご一読ください。

Class 2 吉村 桜

英検 2 級に合格して

私は横浜市立戸塚小学校 1 年生の吉村 桜です。私は生まれてすぐに父の転勤でオランダに渡り、現地の英蘭バイリンガルモンテソーリ保育園やイギリス人学校に通い、多くの国から来た子供達と遊んでいました。

帰国後は幼稚園、横浜バイリンガルエデュケーションに通い、英語で理科や算数、世界の歴史などを学ぶイマージョン教育（英語を教科としてではなく、理科や算数などを媒介として学んでいく教育法）を受けました。この幼稚園では知的な内容を母国語、外国語の両方で、読み、書きと会話ができること、そして小学生ならアメリカの小学生と対等に科学や社会についてディスカッションできることがバイリンガルであると定義しています。この期間に身に着けた知的好奇心に基づく学習意欲は、私にとってその後も大きな糧となりました。

幼稚園で学んだ内容や読書から CNN、BBC、NHK World などの英語ニュース放送にも興味を持つようになり、史上初の米朝首脳会談なども幼いながらの解釈でフォローするようになりました。マララ・ユスフザイの国連スピーチを繰り返し聞いたり、外国人向けの英語座禅会に出席し、日本文化や禅について英語でのディスカッションに耳を傾けたりもしていました。

外国人は自国の歴史や政治のみならず、他国の歴史や文化についてもよく知っており自分の意見を持っています。私も世界情勢を知り、自分の意見も持てる人間になりたい、そしてその内容を自分のアイデンティティとして日本語と英語の両言語で隔たりなく語れるようになりたいと思うようになりました。

そこで母が以前から噂を聞いていた茅ヶ崎方式英語会本校の門を叩いてみることにしました。2018 年 6 月、私が幼稚園年長生だった 6 歳のときのことでした。年齢から入会は容易でないということは覚悟していましたが、案の定、「幼児にとって英語より日本語の方が重要である」と言われてしまいました。日本語の読み書きも勉強していることを伝えたい、周囲の皆さんに迷惑をかけないという条件で、幼い

私にやっと入会のチャンスを与えてくださいました。受講当初から漢字だらけの教材が読めないうえ、慣れない文法の勉強、LCT で自分のペースがつかめず悔しく思うこともありました。しかし本校の先生方がいつも暖かくご指導・ご支援くださるので、毎週の受講を楽しみに横浜（戸塚）から電車で通っています。

Class1 在籍中の 2018 年、幼稚園最後の年に英検準 2 級を取得しました。二次面接は満点でした。英語会で学ぶ機会を与えてくださったこと、そして先生方への日頃の感謝の気持ちと達成感で胸いっぱいの思いでした。引き続き小学校入学後、2019 年 7 月の英検 2 級を受け、こちらも合格することができました。

家庭では Japan Times Alpha や朝日小学生新聞を読み、イギリス義務教育の内容も学んでいます。また、アメリカ人講師のブッククラブでニューヨークタイムズのベストセラーなども読んでおり、最近ではファンであるホーキング博士の著書、A Brief History of Time などにも挑戦しています。小学校に上がった今、国語力にも力を入れており、夢はホーキング博士のようにイギリスの大学で学び、日本との架け橋になれるよう国際舞台で活躍することです。

私の夢をかなえるためには、茅ヶ崎方式英語会での学習は必須と考えます。どうぞこれからも末永くご指導の程よろしくお願い申し上げます。

